

研究グループの大学院生募集案内

	項 目	内 容
1	研究グループ名 (英文名)	環境法・政策研究グループ (Environmental Law & Policy Research Group)
	教員氏名・所属	及川敬貴 (准教授・環境リスクマネジメント専攻)
3	研究概要	生物多様性・生態系を、効率的・効果的かつ衡平に管理するための法システムのあり方について研究する。研究アプローチは、判例分析に限られない。法制度の形成過程、構造、運用の実態等のさまざまな観点からの総合的な分析を行う。
4	求める人材像	○ 環境関連の政策や法律・条例等の制度の研究に興味のある方。 ○ 自治体や中央官庁、企業、NPO 等で政策形成や運用に携わった (or 現在も携わっている) 経験およびそこで醸成した問題意識を、学術的な成果の産出へとつなげたいと考えている方
5	研究環境	● 環境法・環境政策に関する基本文献が一定程度そろっている。 ● フルタイムの大学院生と社会人大学院生の割合が半々であり、多様なバックグラウンドを有する人材と交流しながら研究できる。 ● 指導教員が主催する研究会 (環境政策史研究会) へ参加し、かつ研究報告を行う機会を得られる。
6	多様な履修システム	・一般学生のほか、社会人の方も歓迎します。4月と10月の入学が可能です。 ・短縮修了：正規には修了に2年間(博士課程前期)もしくは3年間(同後期)かかりますが、それぞれ最短で1年間への短縮が可能です。 ・長期履修：仕事の都合で正規の期間での修了が困難と考えられる場合は、入学時に申請すれば、正規の期間の授業料で4年間(博士課程前期)もしくは6年間(同後期)までの長期履修が認められます。 ・学位は博士(環境学)、博士(工学)、博士(学術)のいずれかを取得可能です。
7	経済的支援	授業料免除、RA (リサーチ・アシスタント)、TA (ティーチング・アシスタント) の制度があります。
8	募集スケジュール	第1次募集 (2013年10月入学及び2014年4月入学) ・出願期間：平成25年6月17日～6月20日 (書留郵便による郵送受付) 詳しい内容は下記の大学 Web ページを参照してください。 http://www.eis.ynu.ac.jp/category04/index.html
9	問い合わせ・連絡先	及川敬貴 (准教授) Tel: 045-339-4347、E-mail: hiroki@ynu.ac.jp ウェブサイト： http://www.bas.ynu.ac.jp/index.html